



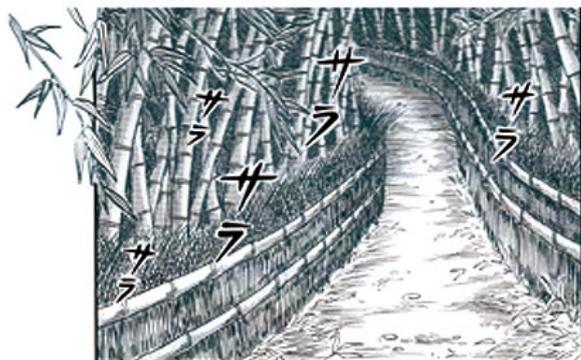
ひむろもり  
**氷室守**

—光の寝床—

千年を越へてはじめての春のこころさなめ

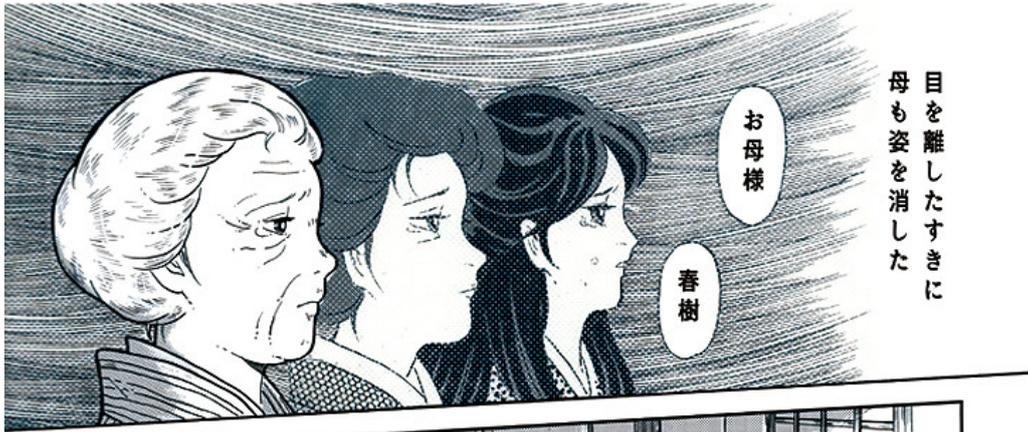
《徒然草より》

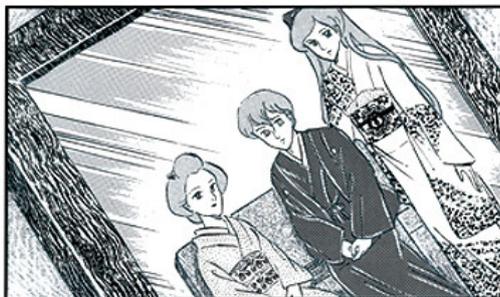
たきもと裕



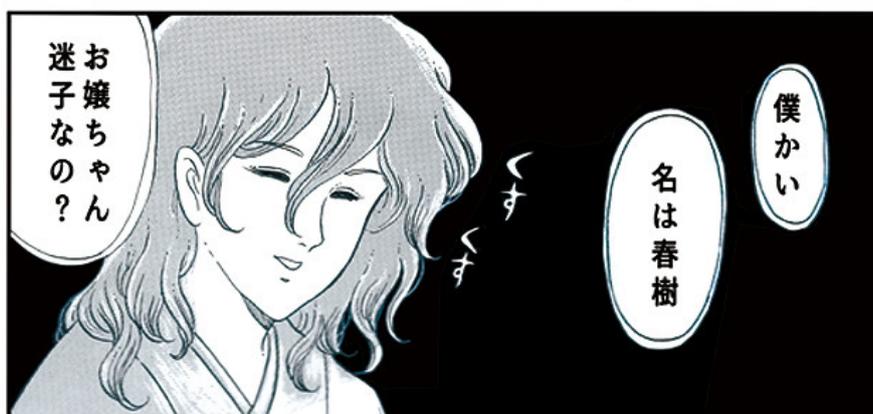
※明治初期までは神皇は劣咳（ろうがい）と呼ばれていた。

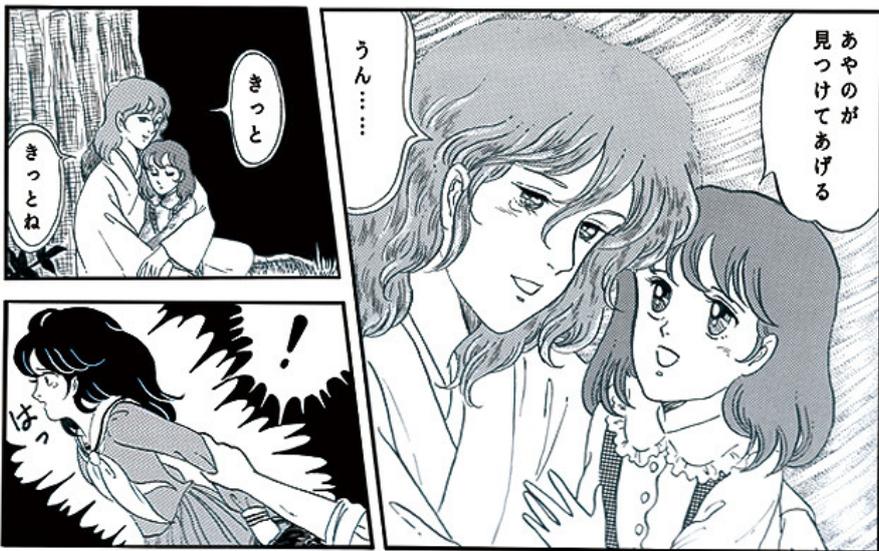


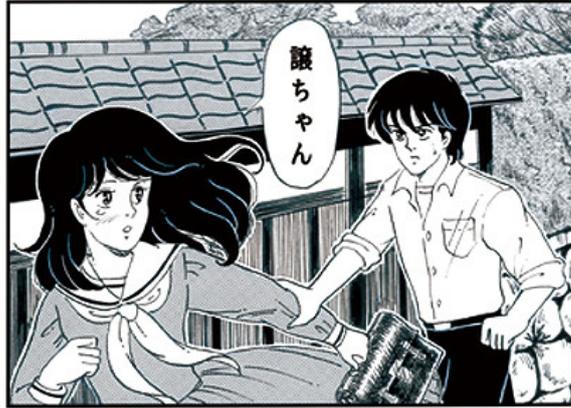




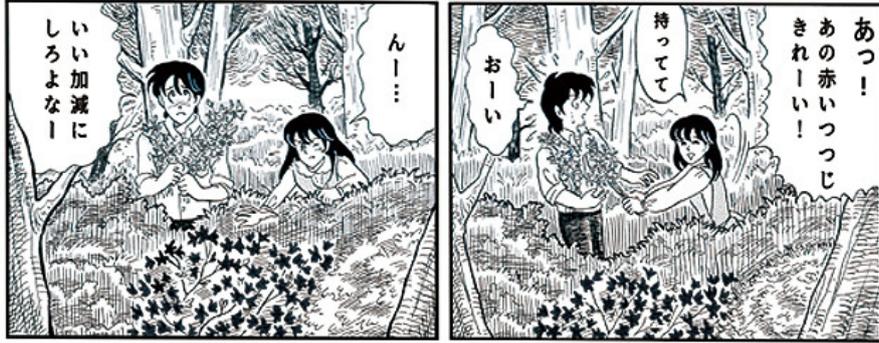






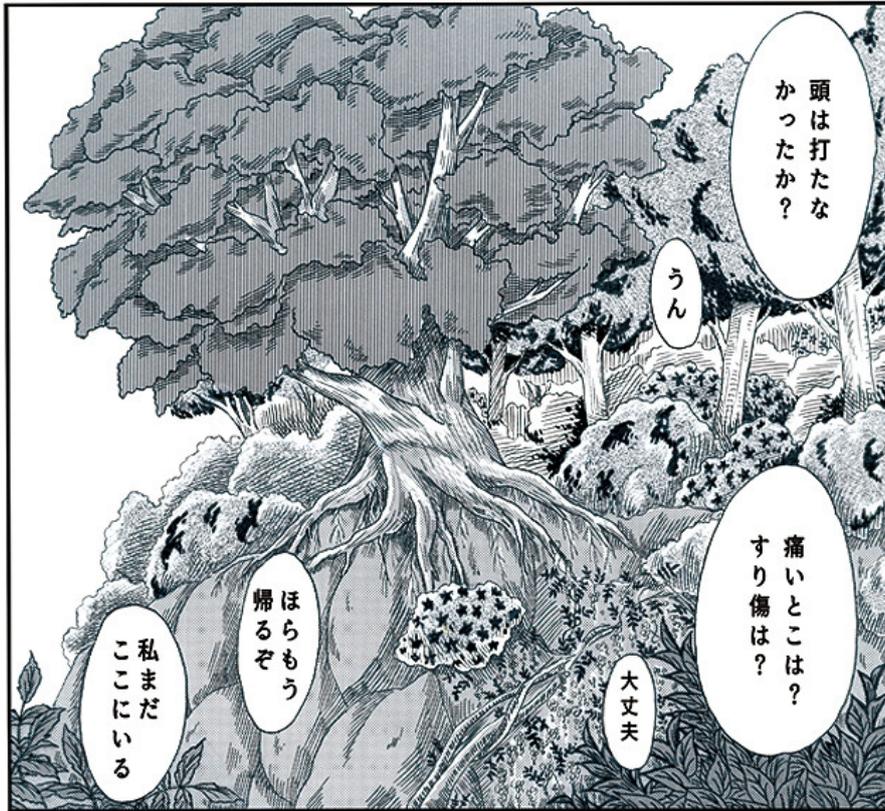




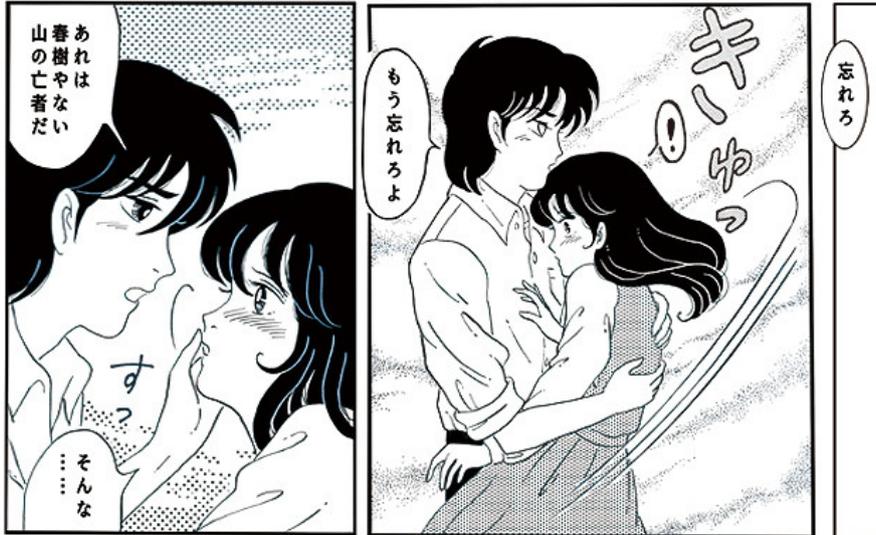


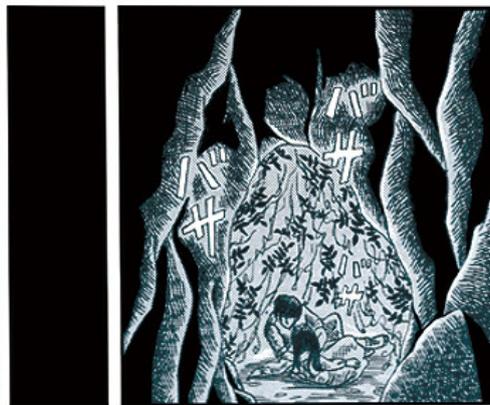
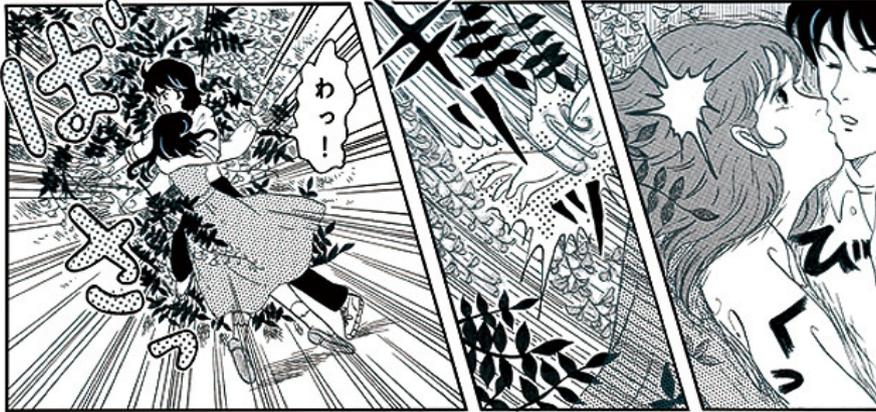


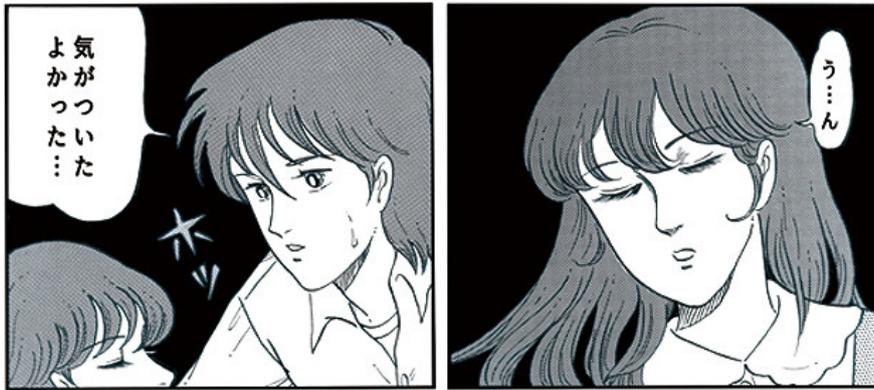


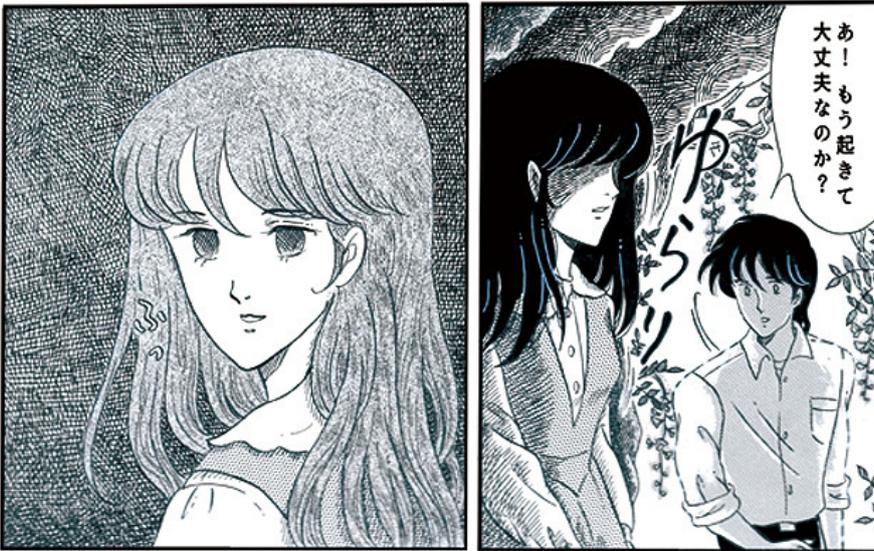
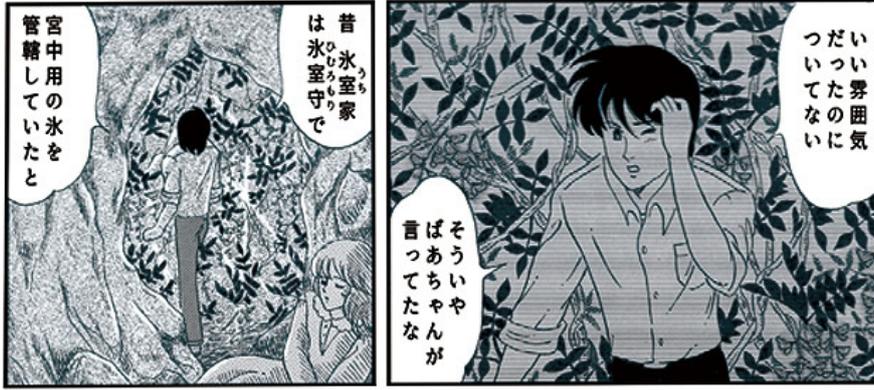














普段のあやの  
と違う…  
血の気が引く  
この感じ…

10年前の時と  
一緒だ…



春樹が

何かした  
のか？



ま…

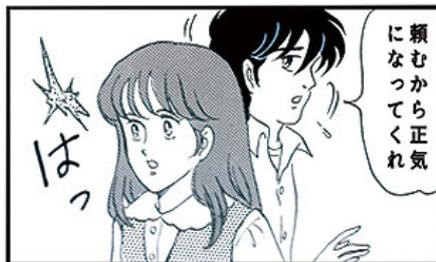
待てよ

どこに行く気だ



妙に広いし  
奥も深そうだ

あやの！  
奥に行く！  
光が届かなくな  
るぞ…おい！



頼むから正気  
になっしてくれ

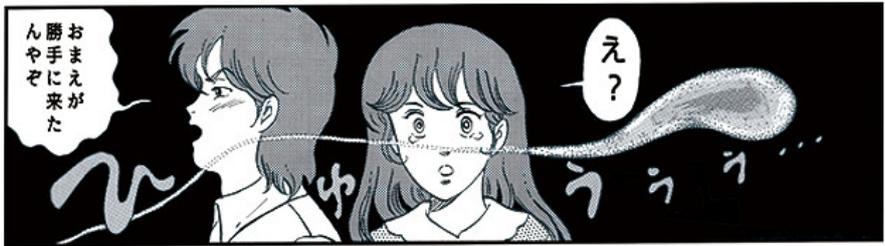
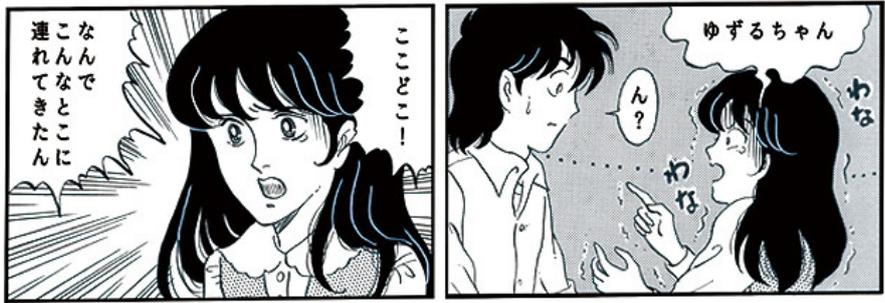
はっ

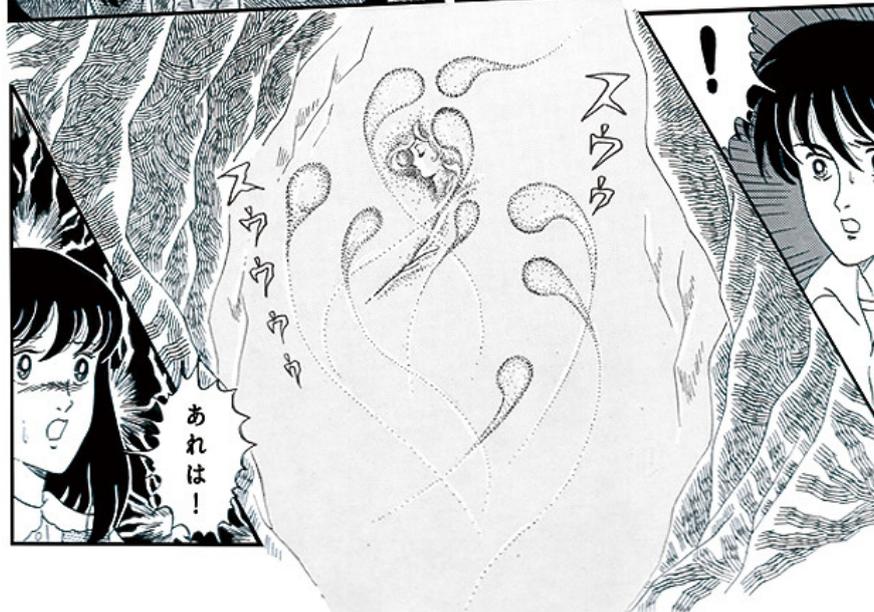
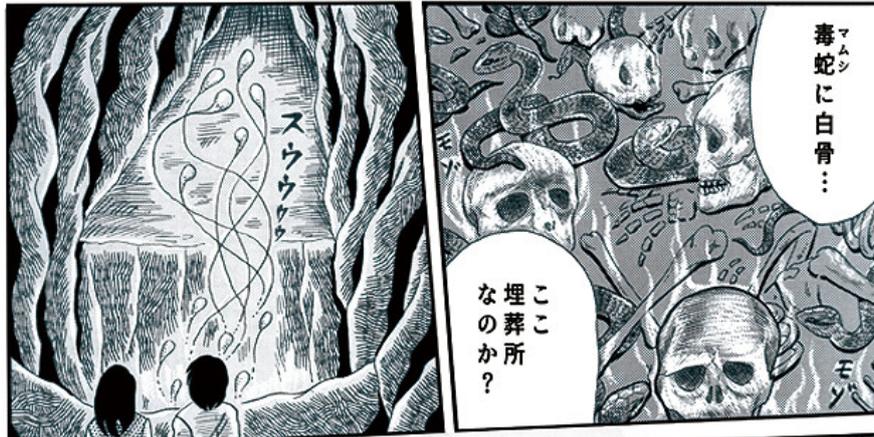


目を覚ませ

な

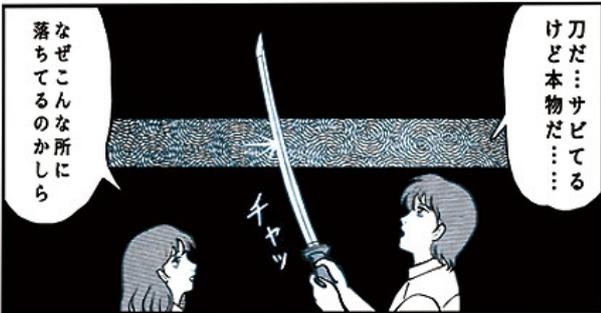
ヒッ













キヤア

あれが  
持ち主か

ホウウ



はっ！



この骸骨…  
なぜ頭に…  
矢が…？



？

おまえ

どうしても  
この奥に行き  
たいか？



気味が悪い

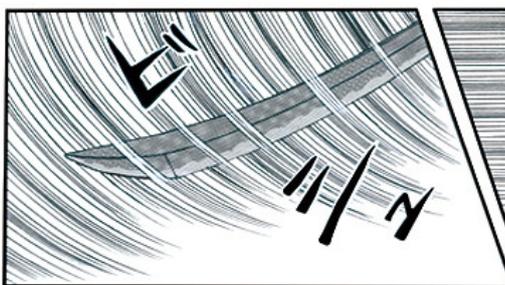
早く行き  
ましようよ

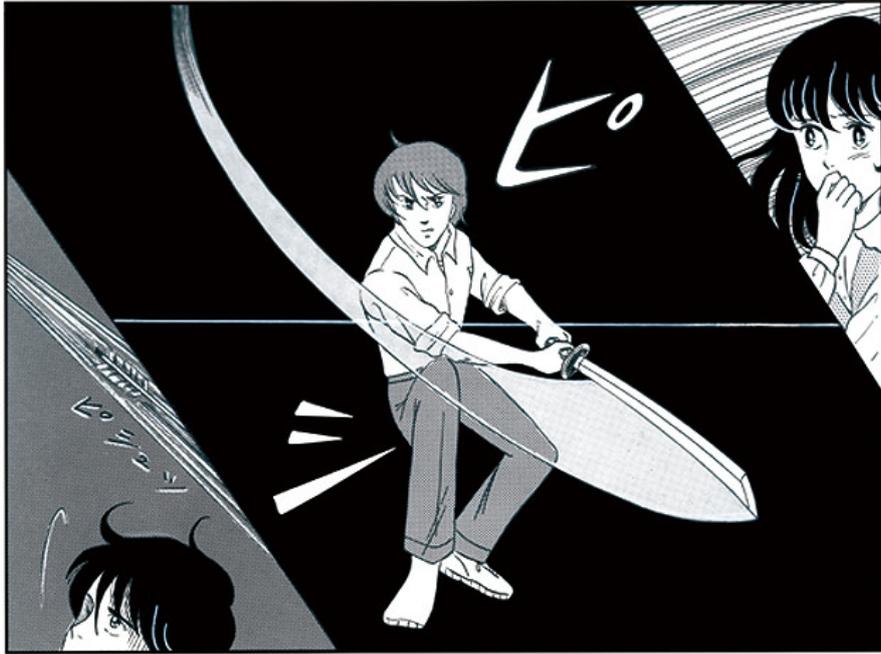


うんでも  
なんで？

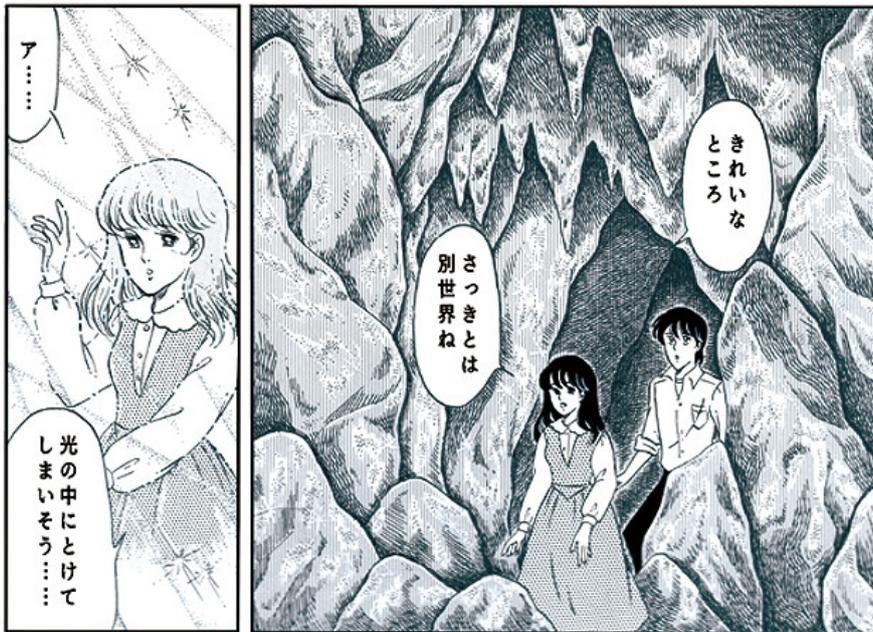
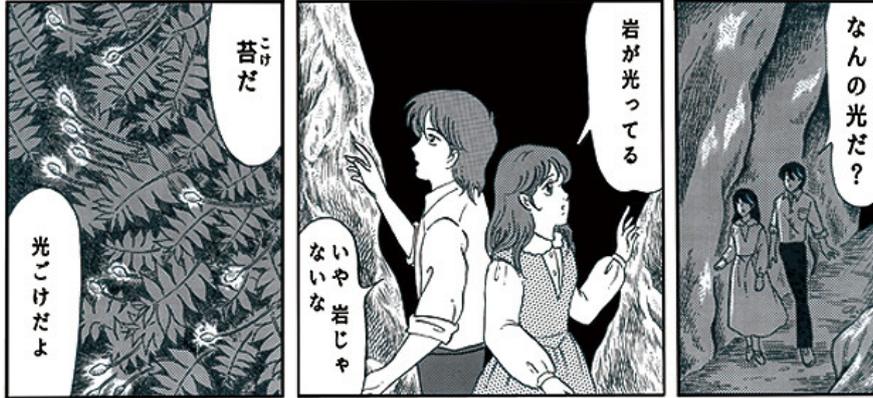
よし

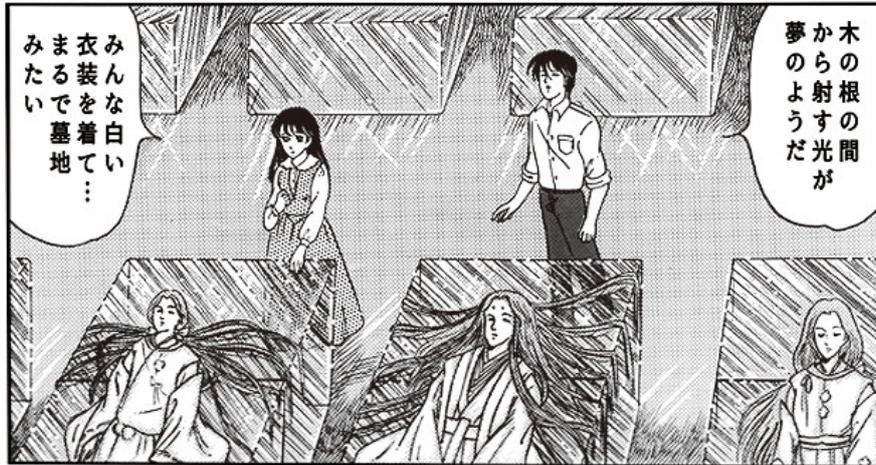
ならそつと  
崖のそばまで  
さがれ

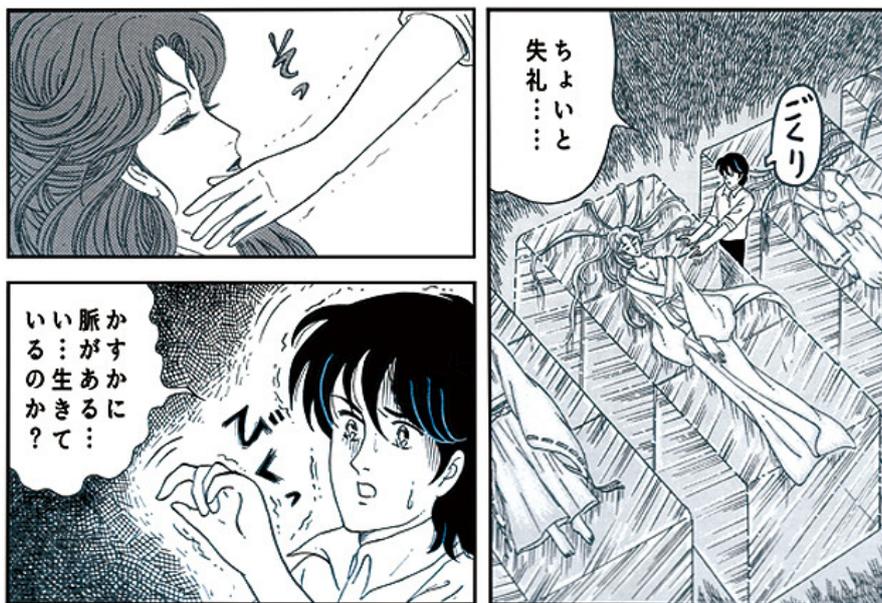
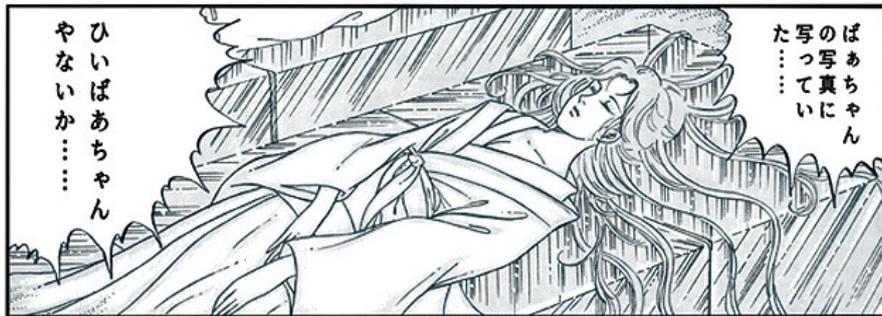


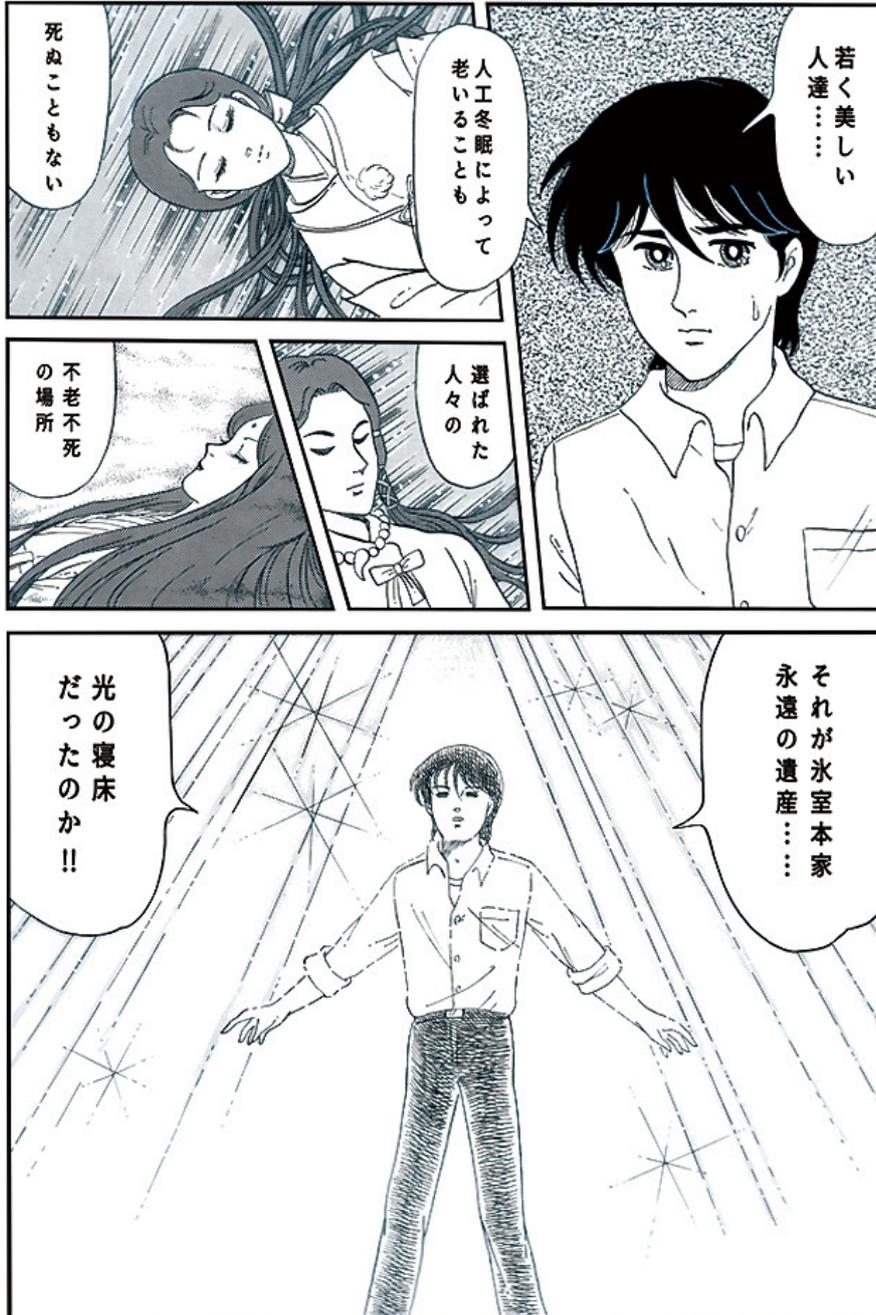










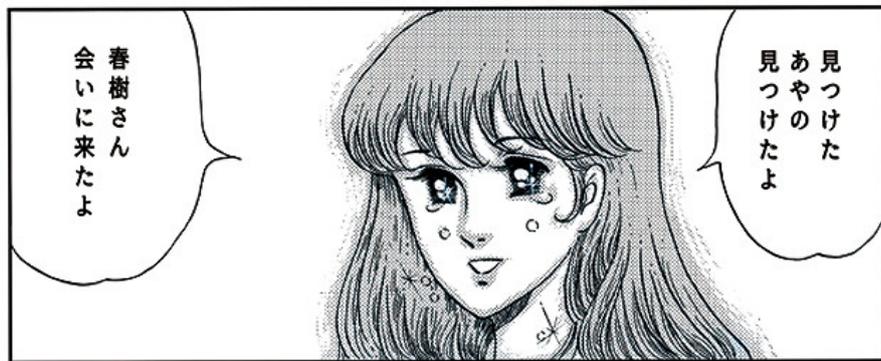




生きている  
あの時のまま

氷が

仮死状態  
にしたのね



見つけた  
あやの  
見つけたよ

春樹さん  
会いに来たよ



約束

あやの  
守ったよ





---

氷室守

---

著 たきもと裕

制作 Puboo  
発行所 デザインエッグ株式会社

---